

米国大統領選挙の結果について

当選が確実となったバイデン氏が掲げる国際協調路線への回帰政策を心より期待したい。

米国は世界一の経済大国としての責任のもと、独自外交や貿易摩擦の解消など自国第一主義から転換し、G7をはじめとする各国との友好関係を再構築していくことで、世界経済の安定と成長に向けて取り組んでほしい。

それにより、京都にとっては進出先として第2位、また輸出先としても第3位である米国経済が立ち直ることで、京都経済に大きなプラスになることを期待するとともに、コロナ感染症の一日も早い収束によって、多くの米国人観光客やビジネス客との交流が復活することを願っている。

令和2年11月9日

京都商工会議所
会頭 塚本能交